



福岡医発第2962号(地)
平成28年 2月12日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会 長 松 田 峻 一 良
(公 印 省 略)

平成27年度死体検案研修会（基礎）開催のご案内

日本医師会は、平成26年6月に「死因究明等推進計画」が閣議決定され、死因究明体制の再構築が進められていること、かつ、東日本大震災の教訓から大規模災害の発生に備えた検案体制の構築が急務であることを考え、警察に協力して検視の立会い、遺族の求めによる検案等をおこなう医師を、都道府県医師会、郡市医師会を中心に全国的に組織し、相互の連携強化および研修体制の充実による質の確保・向上を図っております。

このような背景のもと、本研修会は、死体検案に関する基礎的な知識の研修を通じ、すべての医師が基本的な検案の能力を維持・向上することを目的に別紙のとおり開催いたします。

在宅医療が推進されている現在の医療において、今後、検案技術の向上も必要不可欠なものとなってまいります。今回の研修会はそのきっかけとなれどと考えておりますので、是非ご参加ください。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了解いただくとともに、貴会会員へ周知方よろしくお願いいたします。

なお、

- 1) 申込みはFAXにて、**2月29日(月)まで**にお願いいたします。
- 2) 本研修会では日本医師会生涯教育講座3単位(CC:1, 2, 4, 6, 7, 8)が取得できます。
- 3) ご都合がよろしければ、貴会検案担当理事のご出席をお願いいたします。

記

平成27年度死体検案研修会（基礎）

△と き	平成28年3月5日(土) 14時～17時
△ところ	福岡県医師会館5階研修室
△対 象	主に今まで検視・検案を行っていない医師

小郡三井医師会より

医事調停担当・地域保健担当理事 白石恒明
会長 廣瀬真恵

お申し込みは直接福岡県医師会へお願いいたします。

平成 2 7 年度死体検案研修会（基礎）次第

日時：平成 2 8 年 3 月 5 日（土）

場所：福岡県医師会館

進行：桑野理事

時間	内 容
14:00	開講
14:00～14:10	挨拶
14:10～15:00	死体検案に係る法令の概要、死体検案書の作成について 久留米大学医学部法医学・人類遺伝子学講座教授 神田 芳郎
15:00～15:50	死体検案の実際 福岡県医師会常任理事 大木整形・リハビリ医院院長 大木 實
15:50～16:00	休憩（10 分）
16:00～16:30	警察の検視、調査の視点から 福岡県警察 【未定】
16:30～17:00	日常検案の経験から～特に在宅死について～ 福岡県警察医会 馬田医院院長 馬田 裕二
17:00	閉講

※全カリキュラム修了者に、受講修了証書を発行いたします。

※日本医師会生涯教育講座 3 単位（CC：1, 2, 4, 6, 7, 8）

※講師等は当日までに変更の可能性がありますことをご了承ください。

福岡県医師会地域医療課 行（FAX：092-411-6858）

平成27年度死体検案研修会(基礎)

～在宅死を中心に～

△と き：平成28年3月5日（土）14時～17時

△ところ：福岡県医師会5階研修室

在宅医療が推進されている現在の医療において、検案技術の向上は必要不可欠なものとなってまいります。今回の研修会は主に検案書の作成の仕方、検案の実情など検案の基礎に触れながら、事例紹介では在宅死を中心とした内容で開催をさせていただきます。

所属医師会名： _____ 医師会

（※北九州市・福岡市にご所属の場合は、区までご記載下さい。）

所属施設名： _____

氏 名	検案経験
	あり ・ なし
	あり ・ なし
	あり ・ なし

※申込締切 平成28年2月29日（月）まで

日医生涯教育講座 3単位
（CC：1, 2, 4, 6, 7, 8）